

# ZL FILE ANALYSIS AND MANAGEMENT

## ファイル分析・情報ガバナンス・フルコントロール

ファイル分析機能は、単独で使用する場合、散らかった部屋に入り、室内に散在する品々のリストを作成し始めるようなもので、作業の第一歩としては適していますが、その根本的な問題の解決には至りません。ファイルの分析と管理の効果を継続させるには、長期的な情報ガバナンス方針と緊密に連携させる必要があります。大半のファイル分析ツールでは、この要素が欠けています。

ZL Technologies の File Analysis and Management (FAM) は、単一プラットフォーム内で、ファイルの分析から長期的情報ガバナンスへとシームレスに移行する機能を備えている点で他社のツールと異なっています。コンテンツのクリーンアップ、セキュリティの強化、アクセス制御の割り当てや、情報資産の把握など、どのような目的でファイル分析機能を使用する場合でも、ZL はコンテンツとメタデータを掘り下げて分析し、データにタグ付けし、永続的に管理するための詳細なオプションを提供します。事業目標が何であっても、コンテンツのアナリシス、分類、および永続的なガバナンス機能を備えた ZL なら、極めて柔軟なファイルサーバー分析アプローチを利用できます。

- 分析およびレポート作成
- 分類および処理
- 長期的な情報ガバナンス



## 製品概要

### 分析からガバナンスへ： シームレスな移行

多くのファイルクリーンアップ製品では、ライブ環境の静的スナップショットのみが提供されます。ファイルサーバーは常に増加と変化を続ける一方、これら製品では、現在環境内にあるコンテンツのみを対象に処理が行われます。

#### ZL File Analysis and Management

(ZL FAM) では、現時点でのデータ環境だけでなく、将来環境に追加されるデータも対象として適用される、メタデータとコンテンツに基づくポリシーを作成するオプションが提供されます。

その結果、ファイルアナリシスを 1 回実行するだけで、その後繰り返して実行する必要がなくなります。

ZL FAM は、生成後のデータを取り込み、ユーザーが指定した管理ポリシーを適用し、ファイルサーバー内で適宜変更を加えます。社内で新規データが作成されると、ZL FAM が、既存データに適用済みのポリシーを再適用し、社内環境を管理された状態に保ち、企業ファイルサーバー環境の明瞭な全体像を提供します。



#### 新規データ\*

\* 対象となる全データソースの詳細は [zlti.com/jp/data-sources](https://zlti.com/jp/data-sources) をご覧ください。

## ZL FAM のプロセス

メタデータだけを処理する場合でも、ファイルサーバー全体のインデックスを作成する場合でも、ZL FAM が提供する高度な機能を使って、ユーザーは独自のニーズに合わせてZLソリューションを徹底的にカスタマイズすることができます。

### メタデータに基づくファイル分析

効果的なメタデータスキャン機能を提供するため、ファイル環境の詳細を把握することができます。スキャンが完了すると、ZL FAM により、システム内のコンテンツを明瞭に示す、使いやすい形式のレポートが生成されます。このメタデータレポートを基に、企業の既存データに対する方針を直ちに決定することができます。ユーザーは、“ROT” (redundant, obsolete, trivial: 重複する、古い、些末な) データの特定と修復、リーガルホールドデータの検索と保持、その他のメタデータに基づく意思決定を行うことができます。

この段階で、ZL FAM は、将来システムに追加されるデータに対して処理を実行する前向きなファイルガバナンスポリシーを作成するオプションをユーザーに提供します。これらの前向きなポリシーを選択することで、既存のファイルサーバーのクリーンアップを設定した場合、その後の環境の変動に応じてポリシーが適用され、将来もファイルサーバーの継続管理が確実に行われるようになります。

### コンテンツに基づく分析

ZL FAM の高速分析機能を使って、メタデータだけでなく、各ファイルのコンテンツ全体を分析できます。その結果、極秘情報 (PII, PHI, PCI)、対象となり得るレコード、リーガルホールドデータなどの保管場所を示す全体像が提供されます。この分析は、ZL独自のサンプリング技術を使って、高速かつインテリジェントな方法で実行されるため、ユーザーは時間と労力をかけずにファイルサーバー全体の詳細を把握できます。

## エンドユーザーの ブラウザからのアクセス



企業ファイルサーバー

## 主な機能

### ポリシーに基づくアクション

ZL FAM では、データ保持スケジュールの適用、アクセス権限の割り当て、ドキュメントへのリーガルホールドの適用、ファイル所有権の管理、ファイルの移動などのアクションをすべて、単一の統合型プラットフォームから実行できます。

### レポート生成

ファイルの種類、保存場所、サイズ、経過時間、その他の特性などの一覧を1つのダッシュボードに視覚化します。これら特性を視覚化することで、データをすばやく絞り込んで特定し、ポリシーを作成できます。

### メタデータ分析

パワフルかつ効率的なメタデータ分析機能により、ROT (重複、古い、些末) データや、リーガルホールドデータなどを検出できます。

### コンテンツ分析

ドキュメントの内部に潜む極秘データを見つけるには、メタデータを越えた分析を行う必要があります。ZL FAM では、ファイルのコンテンツ全体のインデックスを作成し、高度なパターン認識技術を活用して SSN や CCN などの極秘情報を特定することができます。

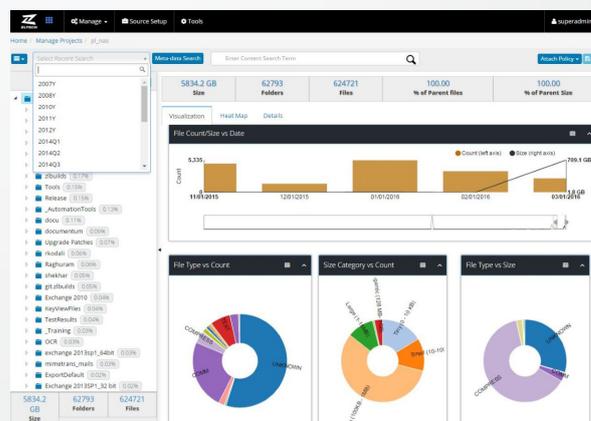
### 徹底したカスタマイゼーション

ファイル分析では、一定の条件を指定するだけで、あらゆるデータに対応できる訳ではありません。カスタマイゼーションを重視して開発された ZL FAM では、各ユーザーのニーズに合わせて、機能やオプションを自由に加減できます。

この分析手法により、ファイルサーバー全体のインデックス作成をすべて一斉に行わず、コンテンツに基づいて意思決定の優先順位を決定することが可能になります。

サンプリングではなく、ファイルサーバー全体のインデックス作成が必要な場合も、ZL FAM で完全なインデックスを作成できます。これにより、ユーザーは自信を持って、保有データに対してポリシーを設定できるようになります。

コンテンツに基づくポリシーの設定後、ユーザーは ZL FAM でそれ以降取り込まれたデータに対してポリシーを適用するオプションを選択できます。このポリシー適用により、その後新規データに対し新しいポリシーが適用された状態で確実にサーバーが管理されるので、ポリシーを設定するプロセスを定期的に繰り返す必要がありません。



ユーザーは、ファイルサイズやデータタイプ、ファイルの所在、ユーザー情報といったファイルの属性を理解することが可能な幅広い可視化ツールを用いて、ファイル分析の結果をさらに検討・調査することができます。

# ファイル分析

## 統合型ソリューションの特長

ファイルのエコシステム化は、業務上の生産性の決め手となります。平均的なナレッジワーカーは、ファイルサーバー環境内のドキュメントへのアクセス、保存、および作成に大きく依存しているため、ファイルの管理がずさんな場合、生産性の大幅な低下を招きます。ファイル依存度が極めて高いにも関わらず、ほとんどの企業では、ファイルサーバー内のコンテンツを把握していないのが現状です。さらに、ファイルサーバーコンテンツのプロアクティブな管理を行っている組織はわずか一握りです。

### ファイルクリーンアップを定期的に行う必要はありません。

ファイル分析は、ファイルの理解、管理、プロアクティブに活用していくためのスタート地点となります。しかし、分析だけではコンテンツ管理の成果は実現できません。ファイルのクリーンアップ作業において大きな効果を実現するには、分析機能と長期的な情報ガバナンスを組み合わせる必要があります。

**File Analysis and Management** は、初期の分析とレポート生成から、ファイルの取り込みと長期的な情報ガバナンスまで、各過程に対応する各種機能を提供する点で他社のツールと異なっています。コンテンツの分析から分類、処理、アクセス権の割り当てまで、すべてシームレスな単一プラットフォームで実行できます。

「ファイル分析を一元化された情報ガバナンスと組み合わせることで、意思決定者は長期的な戦略を立てることが可能になり、ファイルのクリーンアップ・プロジェクトを繰り返し行わなければならないというような落とし穴を回避することができます。」

— **Michael Osterman**, Osterman Research

